

		チェック項目	A	B	C	D	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	○	○	○	ガイドラインを遵守したスペースを確保したうえで適正に運営している
	2	職員の配置数は適切であるか	○	○	○	○	ガイドラインを遵守したスペースを確保したうえで適正に運営している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	△	△	△	△	可能な限り対応の努力はしているが、建物の構造上、対応が難しい部分もある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○	○	○	○	社会情勢に合わせたPDCAサイクルの見直しを行った
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	○	○	○	年に1度アンケートの記入をお願いし、スタッフ間で共有しより良い事業所を目指している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	○	○	○	年に1回、自己評価を実施し、HPにて公表している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	×	×	×	×	第三者評価は実施していない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	○	○	○	定期的に研修の機会を設け、指導員の資質向上を目指している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	保護者からのアセスメントを行い、その上で全スタッフが参加して事業所内で支援会議を行い、それを反映させている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	○	○	○	ハッピーテラスのアセスメントツールを使用することがある
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	○	○	○	指導員全員で話し合いながら、一人一人の利用者に合ったプログラム考案を行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	○	○	○	利用者が楽しく興味を持って取り組めるトレーニングを提供できるよう、実施している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	○	○	○	それぞれの状況に合わせてプログラム設定を行っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	集団トレーニングがメインではあるが、必要に応じて個別での対応も柔軟に行っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	○	○	○	毎朝ミーティングを行い、その日の役割分担や支援内容について共有している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	○	○	○	指導員間の中で今日の利用者の様子を確認し合い、情報共有に努めている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	○	○	○	毎日利用者ごとの日報を作成し、今後の支援に活かしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	○	○	○	ガイドラインに従いモニタリングを行い、必要に応じて見直している

関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○	○	○	○	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	○	○	○	児童発達支援管理責任者研修をはじめ、それぞれの利用者のことを一番理解している指導員を適宜参加させている
	21	学校や幼稚園、こども園等との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	△	△	△	△	学級だよりをいただいたり、都度確認を行うことで不手際のないよう努めている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	△	△	△	△	現在、医療的ケアを必要とする利用者の受け入れはない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	△	△	△	△	必要であれば園訪問や園の先生方と連携を取らせていただきながら支援に活かしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	△	△	△	△	現在該当する利用者の受け入れはない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	○	○	○	発達障害者支援センター主催の研修など、積極的に受講している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	×	×	×	×	コロナ禍ということもあり、現在は積極的に行っていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	×	×	×	×	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	○	○	○	面談時を利用して、教室での様子をお話したり、ご相談にも対応させていただいている
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	△	△	△	△	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○	○	○	契約時および、変更が発生した際には書面にてご説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○	○	○	ご相談をいただいた際には迅速に対応し、支援させていただいている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	△	△	△	△	現在積極的に実施はしていないが、希望があるようならば随時検討していく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	○	○	○	苦情をいただいた際には迅速に対応策を検討し、ご説明をさせていただいている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	○	○	○	毎月「ハッピーテラス通信」を発行し、プログラム内容や連絡事項などのお知らせをしている
	35	個人情報に十分注意しているか	○	○	○	○	個人情報の取扱いには十分注意し、個人名等の記載があるものはカギのかかる場所に保管している

保護者への説明責任等	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○	○	○	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	×	×	×	×	現在このような活動は積極的に行えていない
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	○	○	○	マニュアル等は玄関等に設置しており、いつでも手に取れる状態にしてある
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	○	○	○	定期的に訓練をトレーニングの中に入れ、利用者に周知できるようにしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	○	○	○	定期的に職員に対し、研修会を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	○	○	○	定期的に職員に対し、研修会を実施している研修を行っている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	△	△	△	△	現在該当する利用者はいない
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	○	○	○	都度ヒヤリハット報告の記入を義務付け、職員間で共有、再発防止の検討をしている	

※ハッピーテラス静岡駅南教室は多機能型事業所につき、児童発達支援と放課後等デイサービス、両方のスタッフのアンケートを合算して集計しております。